



学校だより
令和7年11月号

保和

《教育目標》 元気な子 勉強する子 親切な子

いつでも
いえる
なが
か

合言葉

栃木市立家中小学校

文責：校長

家中小・ホームページ
<https://tm2.tcn.ed.jp/ienaka/>



正門のそばのナンキンハゼが、緑から橙、赤へと葉を染めながら、持久走大会に向けて練習に励む子供たちを静かに応援しています。



10月30日(木) 運動会 全力で駆け抜けました!

今年のスローガンは「勝負より楽しんだもの勝ち 何でもちょうせん あきらめない」。子供たちは仲間と力を合わせ、家中ソーランや学年競技、大玉転がしなど、どの場面でも挑戦する姿と笑顔が輝きました。保護者・地域の皆様のご協力と応援に心より感謝申し上げます。



今月の行事・体験学習から

11月5日(水)~7日(金) 中学生とともに 朝のあいさつ運動

毎朝のあいさつ運動に、都賀中生が応援に来てくれました。友達のお姉さん・お兄さんの声かけに励まされ、一



段と笑顔が広がる朝となりました。

あいさつが苦手な人も
身近な相手から
やってみよう!

中学生からのアドバイス

11月6日(木) 楽しい秋いっぱい~生活科/ふるさと学習~1年生



1年生は、つがスポーツ公園へ秋を探しに行きました。色とりどりの落ち葉やどんぐりを袋いっぱいに集めて、自然の恵みや季節の変化に気づくことができました。

11月13日(木) 協力して学んだ校外学習 1・2年生

とちのきファミリーランドで、たくさんの乗り物に乗り、子供たちは笑顔いっぱいで過ごしました。

活動の中では、2年生が1年生を優しくリードし、頼もしい姿を見せてくれました。おかげでみんなが安心して楽しく活動することができました。

公共施設でのマナーや集団で行動する大切さを、体験を通して学ぶことができた一日でした。



ファミリーランド 2025年11月13日



11月5日(水) 家中万博!~グローバルデー~

栃木市内のALT15名をお迎えし、教育委員会の先生方のご協力のもと「グローバルデー」を開催しました。

午前中は、ふれあい班ごとにゲームやクイズ、文化紹介などのステーションアクティビティを体験し、子供たちは楽しみながら異文化に親しみました。

午後には、1~4年生が英語絵本の読み聞かせを、5・6年生は外国語科のゴール活動に取り組み、英語でのやりとりを通して学習の成果を発揮しました。

最後は校庭でクロージングセレモニーを行い、ALTとハイタッチを交わす子供たちの笑顔が広がりました。

多様な文化に触れ、英語交流を十分に楽しんだ一日となりました。





命を守り、心を育てる - 今月の取組

11月7日(金) 薬物乱用防止教室～未来を守るために～ 6年生

栃木警察署の方を講師にお迎えし、大麻などの薬物が心や体に及ぼす影響、依存性の怖さ、そして誤った情報に惑わされないための知識について、映像や実物資料を交えて分かりやすく教えていただきました。

「誘われたとき、どう断るか」「一目では薬物とわからないものもある」など、子供たちが自分の身を守るために必要な判断力や勇気についても、具体的な事例を通して学ぶことができました。



福祉学習 高齢者体験・認知症サポーター養成講座 4年生

4年生は、総合的な学習の時間に「高齢者の理解」をテーマに2つの学習を行いました。

① 月10日(月)には、視界を制限するゴーグルや杖などを使って高齢者の身体的な困難を疑似体験。「怖かった」「見えないって不安」といった感想から、思いやりの心が育まれました。

② 月13日(木)には、都賀地域包括支援センターの方を講師に迎え、認知症サポーター養成講座を実施。

講話や動画、クイズを通して、認知症への理解と自分たちにできる関わり方を学びました。



2つの学びを通して、子供たちは身近な人への接し方を見直すきっかけを得ました。



11月11日(火) 交通安全教室 3～6年生

栃木県交通安全協会の方を講師にお迎えし、自転車の正しい乗り方や点検の仕方についてご指導いただきました。子供たちは真剣に話を聞き、日常生活の中で安全に行動するための大切なことを学ぶことができました。

自転車は子供たちの生活に身近な乗り物です。安全に乗るためには、交通ルールを守ることはもちろん、日頃の点検も欠かせません。ぜひご家庭でも、自転車の点検にご協力をお願いいたします。



さくら連絡網でお伝えしておりますとおり最新のお知らせを 学校ホームページに 随時掲載してまいります。ぜひご覧ください。

10月20日(月) 教育委員訪問を受けて

栃木市教育委員の皆様に、全学年の授業をご覧いただきました。「ワクワクする心、学びたい気持ち、安心して言える、認めてもらえる——そんな



学校であってほしい」。教育委員さんから伝えられたこの言葉は、私たちが目指す学校像そのものです。子供たち一人ひとりの「学びたい気持ち」を大切に、安心して挑戦できるウェルビーイングな学校づくりを進めてまいります。

10月22日(水) 第2回 学校運営協議会より

(1) 学校の現状等から

各種調査結果から、学力面の課題に加え、朝食を取らない、睡眠不足、ゲーム時間の長さなど生活面の課題も確認されました。



一方で、自己肯定感が高く、授業参観では子供たちが主体的に発言する姿をご覧いただきました。先生方には、研修や情報共有を通して指導の工夫をさらに重ねてほしいとのご意見をいただいております。

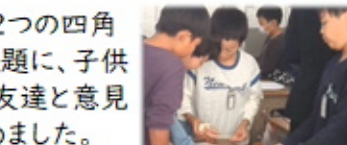
(2) 意見交換

※通学路の立哨当番については、地域ごとに課題があり、仕組みの見直しを検討していく必要があること。
※リサイクル品回収については、収益金の活用方法の確認と、地域ごとの申送りを文書に残すこと。
※挨拶の推進や不審者対策、読書活動の充実など、地域と連携した安全・安心な学校づくりを進めていくこと。

11月12日(水)「面積」4年算数 校内授業研究会

今回の研究授業では、「2つの四角形の大きさの比べ方」を課題に、子供たちが自分の考えをもち、友達と意見を交流しながら学びを深めました。

授業研究会では、先生方自身の学びも広がりました。栃木市教育委員会指導主事からは、導入の工夫、学び合いの場づくり、ゴールを明確にした授業構成、数学的な見方・考え方にふれる指導のあり方についてご指導をいただきました。



また、都賀小中3校の先生方にもご参加いただき、授業づくりに生かす貴重な交流の場となりました。ありがとうございました。

